



- 1 明るく元気なあいさつをしましょう。
- 2 健康・安全に留意して生活しましょう。
- 3 「自他共栄」 自分も大切、周りも大切。
- 4 「一歩改革」 昨日の自分より一歩でも前に進みましょう

面接練習を行っています！

私立高校の入試は1月に実施されます。すでに出願が終わった学校もあります。私立高校の入試は必ず面接を行いますので、3学年の計画により練習が行われています。学年の先生方で2回、他学の年先生方で1回、最後に校長面接練習を行っています。最も大切なのは『志望動機！』しっかりと大きな声で自分の意志を述べられるように、何度も何度も練習です。



メラビアンの法則

非言語によるコミュニケーションを『ノンバーバルコミュニケーション』といいます。面接ではこのノンバーバルコミュニケーションが大切であることを忘れてはいけません。

「メラビアンの法則」というのがあります。アメリカの心理学者メラビアンは実験の結果、面接による対人関係では、①言語、②声のトーン（聴覚）、③ボディーランゲージとかジェスチャーと呼ばれる身体言語、の三つの要素があることを指摘しました。そして三要素が矛盾した内容を発信している状況下では、内容伝達で言語が占める割合はきわめて小さく7%、声のトーン38%、身体言語55%で判断される割合がきわめて高いことを明らかにしたのです。入試の面接でボディーランゲージやジェスチャーはできませんが、言葉だけでなく声のトーンや表情などのノンバーバルコミュニケーションが大切だということです。

特集！ メディアの依存(影響)③

「テレビと映像メディアが脳の発達に与える影響 ～アメリカブラウン大学～」

過去10年間にわたり、テレビ、ビデオ、コンピュータゲーム、テレビゲームといった映像メディア(VEM)が子どもの行動に影響を与えるということが数々の研究で実証されている。最も顕著にあらわれた研究結果は、メディアにさらされている時間と暴力性は関連があるという事である。また、映像メディアは肥満や大量消費にも関連があるとされている。最も確証性の高い研究のなかには、小中学生の男の子を対象に行った事例／対照研究があり、これらの研究によると、あらゆる状況においてVEMにさらされている時間が少なければ少ないほど子供達の攻撃性は弱まることが予見できると証明されている。

「若い時のテレビの見すぎ、中年期に脳に悪影響 ～米研究～」

若年成人期のテレビの見すぎが原因で、中年期に認知的問題が発生する可能性があることを示唆する調査結果が発表された。調査は3000人あまりを対象に25年間にわたって行われた。若年成人期にテレビの視聴時間が1日3時間を上回ると申告した対象者は、体を動かしている時間がより長く、同じ時期に視聴時間が1日3時間より短いと申告した人々に比べて、将来に認知能力の低下に見舞われる確率が2倍高かった。

文化面でも大活躍！福島県で数々の入賞を果たしました

県人権作文コンクール 奨励賞
3年 西槇さん

いじめはなくならないと思いますが、減らすことならできると私は思います。「私達が今、すべき事は何なのか。」一人でも多くの人が笑顔になれることを考えながら作文を書かせてもらいました。

ふくしまエコライフ絵ハガキコンテスト
最優秀賞 2年渡辺さん

県エコライフ絵ハガキコンテスト最優秀賞を取れて、とても嬉しいです。ハガキにも書いてあったとおり「小さなことからコツコツ」とエコライフに取り組んでいきたいと思っています。

ふくしまエコライフ絵ハガキコンテスト
最優秀賞 2年小林さん

私は絵ハガキに「大切にずっと使えばエコになる」という言葉を入れました。節電やリサイクルの他に全員が必ずできる大事なことだと思います。このハガキが少しでもエコにつながってくれると嬉しいです。

ふくしまエコライフ絵ハガキコンテスト
優秀賞 1年 相田くん

僕はエコライフはがきを書くにあたり、夏のエコをテーマに考えました。クーラーを使用しなくても、日差しを遮り、風通しを良くする特徴のある「すだれ」をかきました。すだれの色を工夫して塗り、涼しく見えるようにしました。今後もエコな生活を心がけていきたいと思っています。

ふくしまエコライフ絵ハガキコンテスト
優秀賞 2年 國井さん

私は、ビンや服などのリサイクルをイメージし、あまり複雑にならないような構成を考え、色ぬりに気をつけて描きました。入賞することができて良かったです。

愛鳥週間ポスターコンクール 振興局長賞
2年 國井さん

私が描いた絵は、他校の受賞者に比べ、全体的に色が暗くなってしまったのですが、来年は他校の作品を参考にし、より素晴らしい作品を残したいと思っています。

県音楽アンサンブルコンテスト 銀賞
特設合唱部部長 2年 國井さん

私達特設合唱部は、昼休みや放課後、土曜日の午後の時間を使い練習してきました。短い時間での練習でしたが、銀賞という素晴らしい賞をとることができ、そして、聴く人と共に感動できる歌を届けることができて、とても嬉しかったです。

